

# 風のように

甘木教会



主任牧師：崔大凡

牧会委嘱牧師：竹田孝一

わたしは生きている、と主なる神は言われる。わたしは悪人が死ぬのを喜ばない。むしろ、悪人がその道から立ち帰って生きることを喜ぶ。立ち帰れ、立ち帰れ、お前たちの悪しき道から。イスラエルの家よ、どうしてお前たちは死んでよいだろうか。

エゼキエル書33：11  
8 互いに愛し合うことのほかは、だれに対しても借りがあってはなりません。人を愛する者は、律法を全うしているのです。9 「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟があっても、「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉に要約されます。10 愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものです。ローマ信徒への手紙13：8～10  
二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。マタイによる福音書18：20

## 【説教要旨】

ポルトガル語で、教会を意味する言葉が二つあることを先週、お話をしました。組織として、例えば日本福音ルーテル教会という「教会」はイグレージャ (Igreja) です。一つ一つの教会、例えば日本福音ルーテル甘木教会という「教会」はコムニダーデ (Comunidade) と表現します。

「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。」というこの集まりこそが「教会」、コムニダーデ (Comunidade) です。

二人、三人とあるように人であり、『わたしの名 (イエスの名)』によって集まる、つまり神の言葉を求めてくる者の集まりが教会 (Comunidade) というのです。教会は組織ですから Igreja です。しかし、はっきりと本来の目に見える教会は、

Comunidadeです。

Comとは「共に」ということですから私たちは一人ではなく、他者と生きるものであるということです。そこには多くの違った多くの人が集まります。

違いはまた多くの課題を引き起こします。「教会、コムニダーデ Comunidade」は、10人いれば10人の意見がありこれがまとまり難いものとなります。また、人と人が集まり関係性がいつも順調であるということではなく、関係性が悪くなり、悪い方に複雑化していくことがしばしばあります。これが教会かという教会のイメージとはまったく違う姿があります。実はこのイメージが間違っているのです。教会に集う人は清らかで、優しい人びとばかりだと。

ルターは、「教会は、病人の宿」と言います。AIに「教会は病人の宿とはどういう意味ですか」と尋ねてみました。

### 言葉の意味と本質

- **完璧な人のための場所ではない:** 教会は「すでに聖人になった正しい人たちが」集まる場所ではなく、「罪や心の傷、弱さを抱えた人たち(=病人)」が癒やしを求めて集まる場所であるという意味です。
- **無条件の受け入れ:** どんなに心が荒んでいても、過ちを犯していても、ありのままの姿で救いとケアを受けられる場所であることを示しています。
- **回復のプロセス:** 病院が治療を受けて健康を取り戻す場所であるように、教会は神の愛とコミュニティの支えによって、霊的・精神的な回復を目指す場所とされます。

実に上手くまとめてくれています。『罪や心の傷、弱さを抱えた人たち(=病人)』が癒やしを求めて集まる場所である」ということです。そして、『罪や心の傷、弱さを抱えた人たち(=病人)』が癒やしを求めてくる人に神は、決して滅びを求めていません。「わたしは生きている、と主なる神は言われる。わたしは悪人が死ぬのを喜ばない。むしろ、悪人がその道から立ち帰って生きることを喜ぶ。立ち帰れ、立ち帰れ、」と私たちに

語りかけてくださるのです。教会は救われる場所なのです。神の愛によって一人一人が支えられているということを常に私たちは心に強く刻み持ち続けるのが教会です。そうでないならあなたがたは、地の塩である。もし塩のききめがなくなったら、何によってその味が取りもどされようか。もはや、なんの役にも立たず、ただ外に捨てられて、人々にふみつけられるだけであると存在になるのです。塩とは神の私たちへの絶対なる愛であり同時に愛された私たちが隣人を愛するという行為へと私たちが向かうということです。使徒パウロの言葉は、互いに愛し合うことのほかは、だれに対しても借りがあってはなりません。人を愛する者は、律法を全うしているのです。「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟があっても、「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉に要約されます。愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものと私たちに伝えるのです。

「教会は神の愛とコミュニティの支えによって、霊的・精神的な回復を目指す場所とされます。」ということです。

「また、はっきり言うておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心をつにして求めるなら、わたしの天の父はそれをかなえてくださる。」、「心をつにして」という言葉があります。スンホネオーという言葉で、シンフォニーという言葉です。音を響かすということです。交響曲、シンフォニーは色々な楽器があつまり、それぞれが個性を持っています。しかし、互いに愛し合う教会は、それぞれが違う音を出しながらひとつのハーモニーとなっていく。これが「心をつとする」ということです。

現実教会にとって厳しい時代です。教会に託された神さまの御用がありますが、荷の重さに応えられない現実、やっと教会が維持され、やがて消えていくという現実があります。病人の宿である私たちは、あなたがたのうち二人が地上で心をつにして求める者です。どんな願い事であれ天の父はかなえてくださると聖書は教えて下さっています。求めましょう。

# 牧師室の小窓からのぞいてみると

## 激変時代



ソーシャルメディア（SNS）の技術革新は凄いスピードで行われ広がっていきました。

教会、幼稚園、保育園でも、インスタグラム、フェイスブック、X、ホームページ、ラインとSNSが普通に使われています。これがどう私たちが適切な使用となるのか真剣に問い直さなければならぬ時代にあると思います。

例えば不特性多数にはzoom礼拝をしていません。牧師が知っておられる方のみに発信しています。その上で、病気で来られない、教会が遠いなど方々には役立っています。公式甘木聖和幼稚園ラインは、聖和幼稚園、甘木教会会員のみに限定しています。しかし、一方、ホームページ、インスタグラムは不特定多数の方に発信しています。それは多くの方に情報を発信して、教会、幼稚園、保育園とつながっていただきたいためです。

今、YouTube 配信をどうするかです。多くの教会は礼拝をYouTube 配信しています。これも特定の方々に発信すべきだと思います。しかし、聖書の学び、教会のメッセージの発信など不特定多数の人に発信して、教会とつながり、教会を知っていくは良いかと思います。

時代の大変化の中で、私たちはAI、SNSとどう向かい合い、付き合い、取り組んでいくことが増々、大切になっています。

## 園長・瞑想？迷走記



今、関りのある幼稚園、保育園で園庭をワクワクした環境を整えていくか考えている。

共通することは自然中で、子どもたちがワクワク育っていくという園庭作りである。「人間の手が入れた里山のような自然と人工の『中間』の環境を作ることは、時間はかかりますが可能です。（ワクワクと安心の保育環境づくりへ 木村歩美 ひとなる書房）」さあ一步を、楽しいと思います。

## 日毎の糧

聖書：ご覧ください。わたしはあなたの命令を望み続けます。恵みのみ業によって、命を得させてください。



詩篇 119：40



### ルターの言葉から

罪はあなたがたを支配することができません。もはや律法の下におらず、恵みの下にあるからです。『三位一体第7主日の説教』

『マルティン・ルター日々のみことば』鍋谷堯爾編訳 いのちのことば社

### 罪を自覚し、憐れみと赦し求めていきますように

詩篇 119 篇は、詩篇の中で最長の詩篇である。またアルファベット詩篇です。今回の33節～40節、アルファベット第5番目の「ה (ヘー / He)」です。

「本段落は全節が祈願文で統一されている。祈願の内容は、全体として、『私』が律法を心にしっかりおさめ、律法にそった道を歩ませてほしい、ということである。……律法を表す八語のうち『言葉』が欠け、代わりに『あなたの道』(37節) が用いられる。①」

イエスさまは、律法を成就するために来たと言われます。(マタイによる福音書 5：17) 律法を心にしっかりおさめ、律法にそった道を歩ませてほしいという詩篇の詩人の祈りをイエスさまは成就するために来られました。

詩人に祈りは、逆に言えば私たちが、律法を心にしっかりおさめ、律法にそった道を歩めないということではないでしょうか。私たちはどこまでいっても律法の心に従って歩めない罪人です。パウロが善を行う気持ちはあるが、行えないなんと惨めな人間だと嘆いたような私たちです。しかし、突然、神の恵みによって生かされていると感謝の言葉が出てきます。

引用・参考：①「詩編の思想と信仰Ⅴ」 月本照男 新教出版  
祈り：主よ、自分の罪を自覚し、憐れみと赦し求めていきますように。

アーメン。

甘本通信

生きているものは、少なくとも知っている やがて死ぬ、ということ。 伝道の書7章5節

### 「AI 世界 どうしよう」



8月31日に73歳の誕生日を迎えた。そして、思うことはこんな激変する時代を生きるとは想像も出来なかったと。

「私たちは『AI 以前』を知る最後の世代であり、『AI 以後』を形作る最初の世代でもある。私たちはもはや、覚悟をもって変化を取り入れる立場ではなく、気づけば否応なくその変化の只中に置かれている。私たち、次の世界をどう作っていくか、その世界において誰が判断し、誰が責任を負い、誰が主体として行為するかを改めて問われている。」（「ヒトとAI」岡野原大輔 岩波新書）しかし、「私たち、次の世界をどう作っていくか、その世界において誰が判断し、誰が責任を負い、誰が主体として行為するかを改めて問われている。」といっても私たち多くは答えを出せない弱い、力ない者である。やがて死ぬ者にすぎない。空しさを感じるしかないのか。犬でも、生きていれば、死んだ獅子よりましだとコヘレトは言う。犬は価値のないもの、獅子は力ある価値のあるものだが、みんな死ぬ。そこでは、時代をどう生きるかと言うことを力まなないで、身構えなくても良い。力なき、価値なき者であっても安心して生きていきなさい。生きるということが大切だよとコヘレトは私たちに言っているのではないのでしょうか。AIの世界、時代であれ、生かされている私がいるということに増々、気づくことが大切な時代ではないかと語りかけられているように思う。

## 甘木通信

生きているものは、少なくとも知っている やがて死ぬ、ということ。 伝道の書7章5節

### 「AI 世界 どうしよう」



8月31日に73歳の誕生日を迎えました。振り返ると、これほど激しく時代が変わる中を生きることになるとは、想像もできませんでした。

岡野原大輔氏は『ヒトとAI』（岩波新書）で次のように語っています。

「私たちは『AI 以前』を知る最後の世代であり、『AI 以後』を形作る最初の世代でもある。気づけば否応なく変化のただ中に置かれ、次の世界をどう作るのか、誰が判断し、誰が責任を負い、誰が主体となるのかが問われている。」

しかし、そう問われても、私たちの多くは答えを出せるほど強い者ではありません。私たちは弱く、力なく、やがて死ぬ存在にすぎない。その現実を前にすると、空しさを覚えることもあります。

コヘレトは「生きている犬は、死んだ獅子にまさる」と語ります。犬は価値のないもの、獅子は力あるものの象徴ですが、どちらも死ねば同じです。だからこそ、力む必要はない。身構える必要もない。力なき者であっても、生きていることそのものが大切なのだ。安心して生きてよいのだ。コヘレトはそう語りかけているように思います。

AIの時代がどれほど進もうとも、「生かされている私がここにいる」その事実気づくことこそ、ますます重要になっているのではないのでしょうか。（AIによる添削）

（甘木日記）土）幼稚園の仕事をしていると午前1時に帰宅。昼頃、甘木教会へ。泊日）礼拝後、みなさんと私の誕生日を赤飯、ケーキ、プレゼントで祝ってくださる。感謝。月）73歳の誕生日は、幼稚園の職員会議。明日から2学期。誕生会をしてくださる。充実した職員会議になった。そろそろ引き際か。火）晴天が続くので夜、電車で甘木教会に行き、草花に水遣り。泊水）朝、日全幼稚園へ。木）車で甘木教会、松崎保育園、甘木教会。流石に疲れ、午睡。金）雨も降り、草花の水撒きは大丈夫。

## おまけ・牧師のぐち（続日記）牧師だって神さまの前でぐちります。 はぐちらない聖人（牧師）もいますが。

土）幼稚園で仕事をしていると1時となる。繁華街を抜けているとき開店時間を見ると29時まで、5時までかと呟きながら家路に。昼頃に甘木教会に行き、植物には悪いが水を十分に丁寧に撒く。今週は番狂わせが響いてか書類の間違いの訂正が多い。頭が働かない。公営温泉に行き一日がおわる。泊。日）残暑厳しさにもかかわらず、みなさんが礼拝に出席くださる。礼拝後、私の誕生日を祝ってくださる。赤飯は絶品。用意してくださったマンゴーと生クリームの誕生ケーキは、アレルギーを引き起こすので私は食べられず残念。ショートケーキ🍰に。今、YouTube、Zoomの使い方を考えている。zoom礼拝は知っている人のみ。YouTube配信の礼拝はしないで、教会を知っていただきたいために、ラジオ形のYouTubチャンネルを配信もいいかなと思っている。夕刻、水撒き、庭の手入れをして、夜20時30分に久留米に帰宅。月）職員会議。厳しい教育・保育現状にあって、皆の笑いがあふれる会議となった。三年かかって、ここまできたと感謝。すべてに時があり、神さまが備えてくださった。特に教会の方々、新しい牧師をいただき、この方の働きをそろそろここから去る時かもしれない。忘れていた今日は誕生日。笑いは最高のプレゼント。火）日善幼稚園の仕事をしながら庭に植えた芋の蔓を取ってむく。夜、8時38分の電車で甘木教会。水撒き、寝る前にきんぴら風に芋の蔓を煮る。泊り。水）早朝から水撒き、草取り。7時42分の電車に乗り遅れ、8時4分に乗る。慌てて日善幼稚園へ。礼拝。今日も芋の蔓をむき、料理し、信徒さん、職員に振る舞う。お母さんも働き始めて預かり保育を始めたH君は「お母さん・・・」と泣き止まず。よく母から「あんたは一步も私から離れず、トイレまで追いかけてきて、母ちゃん、母ちゃんと泣いていた」という言葉を思い出した。「小さな針5、大きな針が6に来ればお母さんは全体来るよ」とお母さんのお迎えまで一緒にいた。H君は10まで分かるようである。11は1と1と。AIによって、「風のように」の「甘木通信」を添削してみた。木）早朝に甘木に車まで向かう。草花に水をやり、朝食後、松崎保育園に。職員の聖書の学び、子ども礼拝、ご迷惑だろうが園長、副園長と談笑し、甘木教会へ。流石に疲れ午後は午睡。起きてzoom会議。雨が降るだろうと予測して花の挿し木。公営温泉に入り、久留米帰宅。よく、動くは。金）今日は一日中、幼稚園にいる。雨が降り、少し暑さも止まる。雨が弱くなったところで挿し木をするが、なにか弱さを感じる。秋まで成長をしてほしいと願う。

